



す ま い る

箱根教育合言葉 「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」



箱根にも夏がやってきました。子ども達は、額に汗をにじませながら、元気に遊んでいます。3人で始まった1学期ですが、たくさんの方のご協力を得て、地域の方や小学生・中学生、また養護施設の未就園児や「きらきらきつず」の赤ちゃん、他園の同年齢のお友達などの交流の中で、多様な人との関わりを深め、3人だけでは味わえない体験をすることが出来ました。地域の方からは、知らなかったことを教えて頂きそれを遊びの中で再現し、小さな友達との関わりの中では、相手のペースに合わせることや優しくしてあげようという気持ちが育っていったように思います。小学生や中学生との関わりでは、優しくしてもらいながら自分達にはできないことができ、たくさんの知識がある姿に憧れを抱いているようです。他園との交流では、同じ年齢の友達の姿を知ったり、親しみを持ち関わろうとしたり、時には遠慮してみたりする姿が見られました。どの交流や体験も園だけがやりたいと思っていても実現しません。声を掛けさせていただいた時に、気持ちよく園の考えに応じて頂けたことに、心より感謝しています。ありがとうございました。

2学期は、より園児一人一人の興味・関心に合わせた交流が持てるよう工夫し、「じっくり考える」「夢中になる」など「体験」を深めていながら多くの学びにつなげていきたいと考えています。

ここにきて、新型コロナウイルスの拡大が懸念されています。もう一度気持ちを引き締めながら、それでもやれることをしっかりと続けていきたいと思えます。もうすぐ、夏休みを迎えます。皆さん、健康に留意してお過ごしください。

小学生と収穫祭

昨年度に植えた玉ねぎの苗が育ち、収穫を迎える時期がきたので、一緒に植えた1年生や地域の小学生に声を掛け、7月2日(土)に畑のジャガイモや玉ねぎを収穫し、カレー作りを楽しみました。回覧板を見てくれた小学生9名が集まり園児と一緒に収穫です。汗だくになりながら、土を掘り起こし、少し小さな玉ねぎとたくさん育ったジャガイモを収穫しました。ハート形のジャガイモを見つけ喜んでいた年長児に、横にいた1年生が「ほんとだね。ハートに見えるね。」と共感してくれていました。そのさりげない言葉が、園児にとっては、自分の思いや考えを伝えていこうという気持ちに繋がります。

また、前日に園児が100株植えた畑から46個の玉ねぎを収穫しました。当日、残りの100株のうち、何個収穫できるかと質問すると園児は「100個」や「80個」という応えがありました。小学生はその前の収穫から予想し、「42個くらいかな。」と。実際、収穫できたのは「36個」以前の収穫から予想し考えることが出来る小学生。そんなことも園児には刺激になります。

カレー作りは、園児と小学生が入り混じって3グループに分かれて行いました。男の子の多いチームは、ワイルドな作り方、女の子のチームは丁寧に。作り方は違っても、出来上がりはどのグループのカレーも美味しくできました。食後は、みんなで相談して、新聞じゃんけんゲームを楽しみ、「また来るね」と小学生も帰って行きました。この日、参加できなかった小学生。今度、園に遊びに来てくださいね。



9月8日(木)のきらきらきつずは、
9月7日(水)に変更になります。

「 笹の葉さらさら 」

日本には、季節ごとにいろいろな行事や文化がありますね。7月は、「たなばたさま」。七夕の由来を、先生から教えてもらい、興禅院さんの大きな竹を2本頂き、3人で運んできました。2年前の願いは、コロナ終息を願うことが多くありましたが、今年は「おおきくなったら」という願いが書かれていて、子どもの気持ちも以前のように前向きで明るい内容に戻ってきたようで安心しました。7日には、さくら館の水泳教室と重なっていたので、保護者の方も一緒にプールに入っただき、水の中にサンゴや貝の入ったペットボトルを沈めたり、星を取ったり、七夕の雰囲気を楽しみながら行いました。

みんなの願いが叶いますように！！



ミニ箱根幼稚園納涼大会

以前のような盛大な納涼大会はまだできませんが、今年度は、地域の方にもお声掛けをさせて頂き、少し賑やかさが戻ってきました。子どもが考えた「ご協力ありがとうございます。」の言葉でスタート。保護者会OB・OGの方や中学生にお店屋さんのお手伝いをしていただきながら、子ども達は存分にゲームやソーラン・盆踊りを楽しみ、最後は花火で締めくくり。久しぶりに「夏祭り」の雰囲気を味わうことが出来たように思います。ダンスの一つ。「タタロチカ」は、ロシアの踊りです。以前もお話したように、ロシアとウクライナの戦争が終わるために考えた「歌ったり、踊ったりすればいいんじゃない?」の子ども言葉から選択しました。戦争が終わることを願って子ども達は「ヤッシー」と大きな掛け声をしていました。

ソーランのご指導やスイカの提供、足を運んでいただいた地域の方々に感謝申し上げます。

